

2015年（平成27年）9月18日
 近畿日本ツーリスト株式会社
 株式会社フュートレック

「近畿日本ツーリスト株式会社」と 「株式会社フュートレック」が協業 卓上ロボットを活用した音声翻訳配信サービスを事業化

近畿日本ツーリスト株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小川 亘 以下、近畿日本ツーリスト）と株式会社フュートレック（本社：大阪府大阪市、社長：藤木 英幸 以下、フュートレック）は、急増する訪日外国人へ向けたサービスの拡大を推進する事業の一環として、両社が協業し、2016年春より音声翻訳配信サービスを観光事業者向けに展開します。

観光関連分野でのネットワークをもつ近畿日本ツーリストと、音声認識・合成・対話・翻訳をワンストップで提供可能なフュートレック双方の、得意とする分野を活かしての協業となります。

政府の観光立国推進の施策により訪日観光客が増えるなか、主要都市のみならず地方都市にも多くの訪日観光客が見込まれています。外国人に対し、特に観光関連分野にとって、緊急時なども含めた柔軟でさらに多様化した言語対応が急務となっています。

その一役を担うべく、この度の協業により、フュートレックの持つ業務用会話データベースと旅行会話データベースを融合させることで、通常の音声自動翻訳システムでは実現が難しかったスタッフの業務用の会話から旅行者の会話まで、幅広く対応できる観光事業の会話に特化した音声翻訳のプラットフォームを構築します。

このサービスは、音声翻訳の他、地域の観光情報と連携し、観光案内、近隣案内なども予定しています。

【展開方法】

近畿日本ツーリストが持つネットワークを活用して、シティホテル・ビジネスホテル・カプセルホテルや旅館などの観光事業者向けに、フュートレックの音声翻訳サービスのデータ配信と、*ヴイストン社製の卓上ロボット「Sota」とタブレットを活用した「ロボットコンシェルジュ」のリース事業として展開します。今後、ロボットに加え、様々なウェアラブル端末での展開を計画中です。

実用化に向け、2016年1月からホテルなどの宿泊施設や観光案内所など外国人観光客が訪れる窓口で観光に特化した会話データ並びにユースケースの蓄積のため、実証実験を開始します。

【実証実験に協力いただく事業者様】

- ・大阪マリオット都ホテル
- ・シェラトン都ホテル東京



イメージ

【音声翻訳とは】

来日した外国人が母国語で話した言葉を日本語に、日本人が話した言葉を、英語や中国語等に相互に自動変換してくれるサービスです。

音声翻訳技術は、言語の壁を乗り越えて異なる言葉を話す人々のコミュニケーションを可能にすることを目指して現在も研究・開発が進められています。

音声翻訳市場は、世界中で CAGR（年平均成長率）19.02%*が見込まれており、日本においては、2020年

東京オリンピック・パラリンピックを機に更なる市場拡大が見込まれています。

*出典：市場調査レポート「世界の音声翻訳市場」

* フュートレックの音声翻訳技術は、多言語翻訳・音声認識技術に関する国立研究開発法人情報通信研究機構（以下、NICT）の研究成果、及びNICT民間基盤技術研究促進制度により、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）が受託したプロジェクト「大規模コーパスベース音声対話翻訳技術の研究開発」の成果を利用して、株式会社ATR-Trekにて製品化したものです。

* その他、記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標の場合があります。

* ヴイストン社：ヴイストン株式会社（本社：大阪市）主な事業内容はロボット関連製品の開発・製造・販売等。

●会社概要

【近畿日本ツーリスト株式会社】

本社：東京都千代田区東神田 1-7-8 ユニゾ東神田一丁目ビル

代表者：代表取締役社長 小川 亘

設立：2012年9月3日（2013年1月1日 KNT 団体株式会社から商号変更）

事業内容：旅行業（登録番号：観光庁長官登録旅行業第 1944 号）

URL：<http://www.knt.co.jp/kouhou/company/01index.html>

【株式会社フュートレック】

本社：大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー

代表者：代表取締役社長 藤木 英幸

設立：2000年4月17日

事業内容：音声認識技術を利用したサービスの企画・提案、及びそれを実現するためのシステム設計

URL：<http://www.fuetrek.co.jp/company/index.html>